

第72回 沖縄がん心のケア研究会

日時:平成28年 4月10日(日) 14:00~17:00

場所:那覇市立病院 3階大講堂 参加費:300円/申込み不要

*心のケアに関心のある方なら、どなたでも参加いただけます!!

第一部 レクチャー 14:00~15:00

~自身や家族、大切な人のことを考え「自分らしい最期」を迎えたい~

「アドバンスケアプランニングを学んでみよう！」

アドバンスケアプランニングという言葉をご存知でしょうか?病気により意思決定能力が低下した際に今後の治療の進め方や最期の迎え方などの目標を定めた、ケア全体の取り組みを指します。巷で話題になっているエンディングノート(最期をどう迎えたいかなどを残す)も、この一つで、特に終末期医療において近年注目されています。

社会医療法人 友愛会 南部病院 医師:笹良剛史氏

第二部 事例検討会/グループディスカッション 15:10~17:00

テーマ:いき方を選択する時期 ~地域包括支援の現場より~

「人とつながり、初めて笑顔で過ごせた人生」

那覇市地域包括支援センター古波蔵 所長 池原あゆみ氏

沖縄がん心のケア研究会とは

— 多職種で行う参加・体験型グループスーパービジョン —

「沖縄がん心のケア研究会」は、がん治療にかかわる様々な者が、職種や立場を超えて、「がん患者・家族の心のケアの均てん化」を目的として行う参加・体験型の研究会です。

“心のケアの均てん化”とは、“いつでもどこでも誰でも、同じように心のケアが受けられる”ということです。研究会では、心のケアに関する専門的な視点からの意見や見識を学び、また実際の事例を毎回参加者が持ち寄り、職種や立場を超えて意見を述べ合い、検討しています。これにより、心のケアに必要なカウンセリングやコミュニケーション技術のスキルアップのみならず、ものの見方・考え方を広げて、がん患者の心のケアの均てん化の方法を模索していきます。

スーパーバイザーは、サイコオンコロジーの第一人者である聖路加国際病院精神腫瘍科の保坂 隆先生です。

お問い合わせ先: okinawa.kokoro.no.care@gmail.com

(担当世話人:090-9887-4043/阿波達) ホームページ:<http://yuima-ru.umin.jp/>